議会報告会を開催します

議会の報告と市民の皆さまからご意見を伺う「議会報告会」を開催します。

どなたでも、どちらの会場でも参加できますので、お気軽においでください。

◆時　　間　午後６時３０分～８時

◆主な内容　６月定例会の概要等

※　説明資料として使いますので「はなまき市議会だより第２５号（本号）」をご持参ください。

８月８日（月）	８月９日（火）	８月１０日（水）
花北振興センター	矢沢振興センター	生涯学園都市会館（まなび学園）
笹間振興センター	湯本振興センター	花西振興センター
亀ヶ森振興センター	外川目振興センター	新堀振興センター
八幡振興センター	大瀬川振興センター	成島振興センター（旧成島小学校）
小山田振興センター（東和高齢者コミュニティセンター）	田瀬振興センター	

※今回は、２月に開催した地区以外での開催となります（まなび学園を除く）

5/13 臨時会

平成２３年第１回花巻市議会臨時会が、５月１３日に開かれました。この臨時会では、東日本大震災の災害復旧等にかかる花巻市一般会計補正予算などの議案審議を行い、原案のとおり可決しました。

災害復旧費等に14億8700万円

一般会計（第１号・２号）、下水道事業特別会計（第１号）、農業集落排水等汚水処理事業特別会計（第１号）の補正予算について、全会一致で原案のとおり可決しました。

これらの補正は、東日本大震災に対応する災害復旧等にかかるもので、一般会計が10億１８５０万３０００円を追加し、予算総額を４６０億８７９８万２０００円、下水道事業特別会計が３億９２６万円を追加し、予算総額を44億６６２万４０００円、農業集落排水等汚水処理事業特別会計が１億５９８５万１０００円を追加し、予算総額を15億５１９０万２０００円とするものです。

大迫総合支所で開かれた臨時会の様子

その他可決した主な議案

▽平成22年度花巻市一般会計補正予算（第８号）の専決処分に関し承認を求めることについて

▽花巻市国民健康保険税条例の一部改正の専決処分に関し承認を求めることについて

▽花巻市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正の専決処分に関し承認を求めることについて

▽花巻市国民健康保険条例の一部改正の専決処分に関し承認を求めることについて

▽花巻市市税条例の一部改正

経済被害をどう食い止めるのか

中小企業震災融資支援事業創設

細川 宏幸 議員（地域政党いわて）

Q　現時点での経済被害はどれくらいで、この先いつの段階でどこまでの回復を見込んでいるのか。スポーツでまちづくりや観光立市について、震災前と同じ考えでいくのであれば、どうやって交流人口を増やしていくのか具体策を伺う。

A（商工観光部長）　経済被害は５月６日現在、33億６千万円と予想しており、回復は３年後を想定している。その３年間で２千万円を限度額に利子と保証料を全額補給する中小企業震災融資支援事業を創設する。また、インターハイ等大規模スポーツイベント開催等により経済効果を見込んでいる。観光面では、平泉の世界遺産登録を契機に２次交通の充実、旅行業者へのPRを強化していく。

余震対策は万全か

Q　余震対策あるいは地震対策をどのようにしていくのか。ハードとソフト両面での考え方を伺う。

A（総務部長）　市では、行動マニュアルを整備し、防災訓練を行う。また、停電などのライフライン寸断も想定し、避難所の見直しと備蓄体制の拡充、必要に応じて耐震改修を進めていく。

市内の中小企業への支援が待たれる

市では、今後、放射線量の測定を予定している

市独自で放射線量調査を

測定に向け検討していく

本舘 憲一 議員（花巻クラブ）

Q　私たち市民は、放射能被害が心配であり、安全についての発信を願っている。それを担保するためにも監視体制を強化し、情報開示を整える必要がある。市独自の放射性物質の影響調査をするべきと考えるがどうか。

A（総務部長）　放射性物質の調査測定については、６月９日から県南振興局花巻合庁で測定しており、この結果を市のホームページにリンクしてお知らせしていく。さらに、市民の不安感を取り除く観点から、市町村単位での測定に向け検討していく。

耐震不足のビルは

Q　市内には、新旧の多数のビルがある。ニュージーランドの災害の事例は見逃すことはできない。耐震基準を満たしていないビルは市内に存在するのか伺う。

A（総務部長）　民間建築物の耐震化指導を所管する県によると、多数の人が利用する特定建築物のうち、耐震基準を満たさない民間施設が市内にも数件ある。本年度から知事が改善命令を行い、それでも改善がなければ施設名を公表する内容となっている。